

Future book

2016→2017





スローガン

個性が響きあう社会へ ~Harmony of Uniqueness~

MISSION&VISION-ミッション&ビジョン-

ミッション…使命・手段

**表現活動によって、
自分らしく・たくましい個人を増やす**

ビジョン…目指す社会・構想

多様な価値観を認め合える社会

CONTENTS -目次・総会議案-

- 第1号議案 P04-P05 コモンビートの2016年度。
- 第1号議案 P06-P07 みんなでつくった1年間
- 第1号議案 P08-P09 小さな積み重ねが山となる
- 第2号議案 P10-P11 コモンビートの2017年度。
- 第2号議案 P12-P13 2017年を100倍楽しむ方法
- 第2号議案 P14-P15 事務局運営フジヤマ登山計画
- 第1号議案 P16 2016年度決算報告
- 第2号議案 P17 2017年度予算計画
- 第3号議案 P18 役員改選総選挙/スタイル
- 第4号議案 P19 議事録署名人

■コモンビート総会のご案内とガイドのご紹介



年に1度の総会の季節がやってきました。NPO法人は年に1度総会の開催が義務付けられており、会員みなさんに決算と報告、予算と計画を承認していただき、昨年度を終えて本年度を始める必要があります。ぜひコモンビートがどんな成果をあげているのか、どんな未来を描いているのかを知っていただければと思います。そのガイドを務めるのが総会キャラクターの「けっちゃん」「ほっこくん」「よっちゃん」「けいかくん」です。彼らと一緒にこのFuturebookを楽しくお読みいただければ幸いです。



コモンビートの 2016年度。

団体を見つめ直し、
新たな一歩を踏み出す筋肉痛な1年間



理事長
安達 亮

2016年度も多くの方に支えられて活動することができました。活動の軸も固まり始め、各プロジェクトが積極的に全国で活動し、ビジョン実現に向かって邁進することができました。

私自身の2016年は、ミュージカルプログラムの現場や事務局運営に身を投じる1年間でした。国内外のミュージカルプロデューサーを務め、現場に身を置く中で、キャストに任せながらその場の空気感でシンプルに作品を組み立てることと、事前に準備して整理整頓しながら組み立てることの良し悪しを体感できました。

また、活動が全国に広がり、それを支える事務局運営にも工夫を始めました。関わる人たちがビジョン実現に向けてますます活動できるような、コモンビートが持ち続けたい姿勢をまとめた「スタイル」の作成を行いました。また学生のインターシップ採用も初めて行い、今後の活動において大きな役割を果たしていくと期待しています。

団体を改めて見つめ直し、時代の流れの中で、コモンビートの活動がいつも大切なことを柔軟に豪快に愉快に社会に伝えていけるように、私自身も日々成長していかなばと思わされた1年でした。

自分の住む地域で「コモンビート」
その基盤作りを



副理事長
安藤 悠一

2016年のミュージカルは、練馬(東京)・久留米(福岡)・刈谷(愛知)と新しいホールでの公演が目白押しでしたが、全地域で事故なく無事に幕を下ろすことが出来ました。特に久留米(人口30万人都市)での開催は、地元企業とのコラボレーション、地元テレビ局からの取材など、地域密着で創る新しいカタチが見えた気がしています。

ここ数年の東北・九州・福井・韓国での立ち上げを見てきた仲間たちが、次は自分の住む地域でミュージカルプログラムをやりたい!と、どんどん声を挙げてくれています。

コモンビートは「1人の強い想い」を発端に、新たな一歩を踏み出す団体です。その「強い想い」をサポートし、実現させるためには、団体やチームに体力が必要です。むやみやたらに広げて、プログラムの質の低下を招くようでは長続きはしません。血の通った、コモンビートらしい広がりが出るように、長期計画や人材育成、持続可能な団体運営をしっかりと考えていきたいです。

「方法は100万通り」
今までのやり方にとらわれず、後先考えずに突っ走る勢いを保ちながら!

順境にて悲観し、
逆境にて樂觀する



理事/発起人
韓 朱仙

『時代の先を読む眼』とは表面的な出来事を見るのではなく、水面下で起きているさまざまな事象を注視すること。大局観・羽生善治氏

表面的には順調に進んでいるように見えるコモンビート。各地に仲間が増えて、連帯感をもつて進んでいます。だけど「その質は如何に?」と問うと、決して良いとは言えません。

文明の発達により、人との関わりが表面的になっってしまった昨今。コモンビートも「表面的に整った団体」になっている気がします。プログラムを提供する側のスタッフも参加するキャストも「当たり前障りのないコミュニケーション」を心地よいと感じる傾向もあります。

今年、東京4期プログラムに演出として関わることになりました。これを機にプログラムも舞台演出も見直しを図ろうと思います。時代の流れに乗るべきところ、乗らぬべきところを、まずは私を含む理事が、しっかりと判断する力をもって進まなければならないと思っています。コモンビートが骨太な団体になるために、丸腰で出直す一年にしたいです!

久留米公演成功、ミュージカル地方展開への可能性

大都市から地方都市へミュージカルプログラムの場を移して実施することに挑戦し、九州では福岡から久留米に活動の場を移しました。地域密着のプログラムを仕掛けて、地元企業とのコラボレーションもでき、久留米に愛着を持つ人が多く生まれました。観客動員も福岡公演を上回る来場者数を記録し、今後のミュージカル地方展開への可能性を生み出しました。

全編韓国語公演に挑戦、新しい演出の第一歩

2回目の日韓ミュージカルのテーマは「根付かせる」。今回は全編韓国語公演、韓国的センスでの新演出に挑戦するなど、今まで日本で13年間やってきた自分たちの固定観念を外し、原作に原点回帰しながら、シンプルで力強い作品をつくることを意識しました。言葉の壁、練習日数の少なさ、特殊なホールのづくりなどを創意工夫で乗り越えました。

事務局に新しい風!初の学生インターンシップ

史上初の学生インターンシッププログラムを実施。大学生4名が事務局に飛び込み、様々な体験をしました。テーマは「多様な大人との出会い」「主体的に行動する」の2つ。ミュージカル東京公演の前後1ヶ月を期間に、ミュージカルや学校訪問、事務局運営と濃厚な時間を過ごしました。うち1名は現在もインターン継続中で、事務局の新しい力となっています。

持ち続けたい姿勢、コモンビートスタイル発表

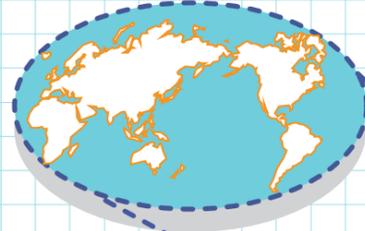
コモンビートに関わる人に持ち続けてほしい姿勢をまとめた「スタイル」を発表しました。クレドと呼ばれる活動の行動指針をつくらうと事務局でプロジェクトを開始。9ヶ月間、事務局スタッフと理事で話し合いを進め、7つの言葉が生まれました。

(※19ページに紹介しています)

みんなで作った1年間

2016年度も全国各地で自分らしく・たくましく「表現活動」を行うことができました。

初めての地域となる久留米や刈谷でのミュージカル公演や東北で初となるよさこいプログラムなどのチャレンジに加え、スクールプロジェクトも一年を通じて定期的に訪問依頼が入ったりと、全国でバランスよくプログラムが展開できた一年となりました。ご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございました！
(事務局長 安達亮)



海外	九州	関西	月 MONTH	中部	関東	東北
<p>全編韓国語化！ 第2期日韓公演</p> <p>Up with People 国際教育プログラム参加支援制度 2016 cast A</p> <p>今年韓国での公演ということで全編を完全に韓国語へ翻訳！また、プロジェクターで背景に映像を投影するという新しい演出方法にもチャレンジした公演となりました。</p> <p>日韓2期体験説明会 5/27 5/28 5/29</p> <p>Up with People 国際教育プログラム参加支援制度 2016 cast B</p> <p>第2期日韓ミュージカルプログラム</p> <p>11/12-13 麻浦アートセンター</p>	<p>事務所</p> <p>見て見てー！事務所がオシャレになってる〜！ "ユカハリタイトル"で明るくなったね！</p> <p>第36期体験説明会 2/27 3/19 3/20 4/9 4/29</p> <p>さくらの2016</p> <p>4/2-3 京都さくらよさこい 演舞</p> <p>第36期九州100人100日プログラム</p> <p>9/17-18 久留米 シティプラザ</p> <p>第38期関西100人100日プログラム</p> <p>10/29~11/6 アジアンビート 台湾・タイ パフォーマンス & 交流プログラム</p> <p>第40期鹿児島体験説明会 11/26 12/3 12/4</p>	<p>PERFORMANCE 1/12 枚方市成人式 はたちのつどい</p> <p>EVENT 2/7 『みんなの食卓』WS in 関西</p> <p>EVENT 2/8 チュッソと学ぶ JUNさんWS</p> <p>PERFORMANCE 2/13 春をよぶコンサート</p> <p>ミュージカルを通して地元久留米の街を盛り上げたい！その一心で踏み出して、このような形で MVP を受賞できたのは、間違いなく周りの方の力があってこそです。1人では不可能なことも、人が集まればとんでもないパワーを発揮することができるんだ！ということを感じてきた貴重な経験でした。これからも"魅力を創る"ことで街や社会が元気になるような場づくりをしていきます。</p> <p>MVP は中尾優介(サンタ！)さん</p> <p>第38期体験説明会 7/18 8/7 8/27</p> <p>9/5 大和田小学校</p> <p>PERFORMANCE 10/30 大阪府守口市 市政70周年 市庁舎移転記念式典</p> <p>PERFORMANCE 11/26-27 楽園祭パフォーマンス出演</p> <p>EVENT 12/14 プロデューサーオーディション</p>	<p>1 Jan.</p> <p>2 Feb.</p> <p>3 Mar.</p> <p>4 Apr.</p> <p>5 May</p> <p>6 Jun.</p> <p>7 Jul.</p> <p>8 Aug.</p> <p>9 Sep.</p> <p>10 Oct.</p> <p>11 Nov.</p> <p>12 Dec.</p>	<p>EVENT 2/5 シンプルライフのススメ ~春の回りから平和を~</p> <p>EVENT 3/6 in 福井 地球の食卓・私の食卓</p> <p>第37期体験説明会 4/3 4/30</p> <p>EVENT 4/16 響宴 WS</p> <p>7/29 ワッショイーちのみや 演舞</p> <p>SCHOOL 8/17 みらいワーク 「ミュージカル講座」</p> <p>10/15-16 刈谷市総合文化センター</p> <p>はまよさ 体験会 12/11 12/25</p>	<p>EVENT 1/19 三条通うたて</p> <p>EVENT 1/29 アジアンビート企画 「日韓ぶっちゃけどーなの？」</p> <p>EVENT 3/12 『暮らしをみつめなごそう』 第1弾 みんなの食卓 WS</p> <p>EVENT 3/26 第2弾 自分がエネルギー発電所 という生き方 3/30 第3弾 シンプルライフのススメ</p> <p>EVENT 4/22 ツクるとツカる！ ~おまつりWS~</p> <p>EVENT 5/19 コモビ座シネマ ~バベルの学校~</p> <p>EVENT 5/25 トークセッション 「地域づくり×人づくり」</p> <p>SCHOOL 5/26 タイ学生 ワェルカムパーティー</p> <p>SCHOOL 5/28 墨田区 小樽小学校</p> <p>EVENT 6/18 さくらっこ 体験教室</p> <p>EVENT 6/22 コモビ座シネマ ~不慮なクニの魔法~</p> <p>SCHOOL 7/19 板橋区加賀小学校</p> <p>EVENT 7/22 コモビ座シネマ ~幸せの経済学~</p> <p>EVENT 8/12 日韓 オープンデー</p> <p>SCHOOL 8/17 コモビ座シネマ ~抱く(HUG)~</p> <p>EVENT 8/25 未来のプロデューサー キャザリング</p> <p>SCHOOL 9/1 都立山崎高等学校 プログラム</p> <p>SCHOOL 9/21 東陽小学校</p> <p>SCHOOL 9/23 町田つくし野中学校</p> <p>10/16 日本ブラインド サッカー協会</p> <p>SCHOOL 10/18 立花南郷の南小学校</p> <p>SCHOOL 10/20 青山小学校</p> <p>SCHOOL 10/26 江東きつクラブ</p> <p>10/16 日本ブラインド サッカー協会</p> <p>SCHOOL 10/18 立花南郷の南小学校</p> <p>SCHOOL 10/20 青山小学校</p> <p>SCHOOL 10/26 江東きつクラブ</p> <p>PERFORMANCE 10/9 前橋祭り</p> <p>EVENT 10/10 アジアンビートイベント</p> <p>SCHOOL 10/13 立花南郷の南小学校</p> <p>SCHOOL 11/16 東陽田小学校</p> <p>SCHOOL 11/21 としまろ小学校</p> <p>12/17 コモビアワード2016 @ガレリアホール</p> <p>SCHOOL 12/22 清内路小学校</p>	<p>第35期体験会 2/7 3/6 3/26</p> <p>PERFORMANCE 3/26 女川町復興祭</p> <p>EVENT 5/1 響宴 WS</p> <p>EVENT 6/12 ワンデイコモビ座 in 女川</p> <p>PERFORMANCE 7/16 かつは祭り/三陸・雄勝 海の幸 トレイルランニング</p> <p>みちのく2016</p> <p>10/8-9 みちのく YOSAKOI 演舞</p> <p>第35期東京100人100日プログラム</p> <p>8/13-14 練馬文化センター</p> <p>第39期体験会 9/24 9/25 10/10</p>

全編韓国語化！
第2期日韓公演

今年韓国での公演ということで全編を完全に韓国語へ翻訳！また、プロジェクターで背景に映像を投影するという新しい演出方法にもチャレンジした公演となりました。

東北で初の
お祭りピックパン開催！

2016年、東北ではミュージカルプログラムはお休みとなりましたが、念願のお祭りピックパンプログラムを実施！これまでの東北ミュージカルキャストや全国から集まった支隊(当日サポーター)の応援もあり、10/8(土)、9(日)に仙台は『みちのくよさこい』にて、「響宴」を披露し、会場を沸かせました！！



小さな積み重ねが山となる！

—数字でみてみよう、コモンビートの社会への成果—

コモンビートの社会への成果は、プログラムに参加したキャストがその後の人生の中で、「自分らしく・たくましく」、「多様な価値観を認め合う」ことを実現していくことで生まれていきます。そのために、コモンビートでは全国でプログラムを展開し、「表現活動」の機会を提供しています。ミュージカル、お祭りビックバン、アジアンビート、スクールプロジェクトによってコツコツ、プログラム卒業生を生み出していきます。



ミュージカルプロジェクト

国内**3**地域、国外**1**地域のミュージカル公演で、個性豊かな**393**名のキャストが、来場された観客**12,331**人に、ミュージカル「A COMMON BEAT」のメッセージを届けました

2016年度も全国で大学生・社会人からなるキャストがプログラムに参加し、ミュージカル「A COMMON BEAT」を上演、多様な価値観を認め合う社会を目指すというメッセージを届けました。キャスト・ウェルカムキャスト(会場運営スタッフ)、ブラックスピリッツ(舞台スタッフ)、技術スタッフが一丸となり、大きな成果を生み出しています。
キャスト内訳：100人100日プログラム(東京・九州・中部)303名 日韓プログラム90名

観客**12,331**人のうち**1,052**名が、青少年ファミリー招待活動で
ご来場されました。

全国でのファミリー招待活動も活発に行われています。ご家族に向けて「異文化理解」や「平和へのメッセージ」を届けることができました。
招待内訳：35期東京291名、36期九州168名、37期中部493名、日韓2期100名

お祭りビックバンプロジェクト

個性豊かな**112**名のキャストが「響宴」演舞で全国**2**地域のお祭りを盛り上げました！

約50名のキャストが約50日間で1つの作品を創ります。このプロジェクトだからこそつくれる世界観を大切に、他のよさこい団体にはないオリジナリティを見つめ、プログラムを創りました。「社会を沸かした！」という実感と自信を持ったキャストが、プログラム後、それぞれのフィールドで周りを盛り上げる存在になることを望んでいます。
キャスト内訳：京都さくらよさこい(関西)60名、みちのくよさこい(東北)52名



アジアンビートプロジェクト

コモンビート**14**名、台湾人大学生**15**名に、表現活動を通じた言葉を超えた異文化交流の機会を提供しました

一般財団法人MRAハウスからご支援をいただき、サマーキャンプとパフォーマンス交流ツアーを実施。昨年に続き台湾人大学生が参加し、国籍を超えてひとつのショーをつくり発表しました。
台湾では大学生と、タイではメイコックファームやバーンロムサイを訪問し子どもたちと交流しました。
※訪問国：台湾・タイ



スクールプロジェクト

16校の生徒約**1,000**名に自分らしく表現を楽しむ機会、世界のダンスに触れる機会を届けました。

小学校11校、中学校2校、高校2校、大学1校、その他1に対して訪問授業を実施しました。
プロジェクト化し、依頼から訪問までのコーディネートや授業のファシリテートに厚みが増しました。



UWP国際教育プログラム参加支援制度

支援制度を利用して**2**名の支援キャストがアメリカに渡り国際的なリーダーシップを学びました

一般財団法人MRAハウスからご支援をいただき、castA(1月-6月)で島林由香(ゆかちゃん)、castB(7月~12月)で田井淳美(あっちゃん)が、支援制度を利用してアメリカのUp with People国際教育プログラムに参加しました。
(写真：右手前がゆかちゃん、左手前があっちゃん)



学生インターンシッププログラム

史上初の学生インターンシッププログラムに、**大学生4**名が参加しました。

ミュージカル東京公演の前後1ヶ月を期間に「こんなに愉快的な大人も居るんだよ！ 様々な年齢・職業の社会人と一緒に学ぶ学生インターン」と題してプログラムを実施しました。多くの大人との出会い、主体的に動くことの大切さ、自身の人生を考えるきっかけとなりました。

コモンビートの 2017年度。

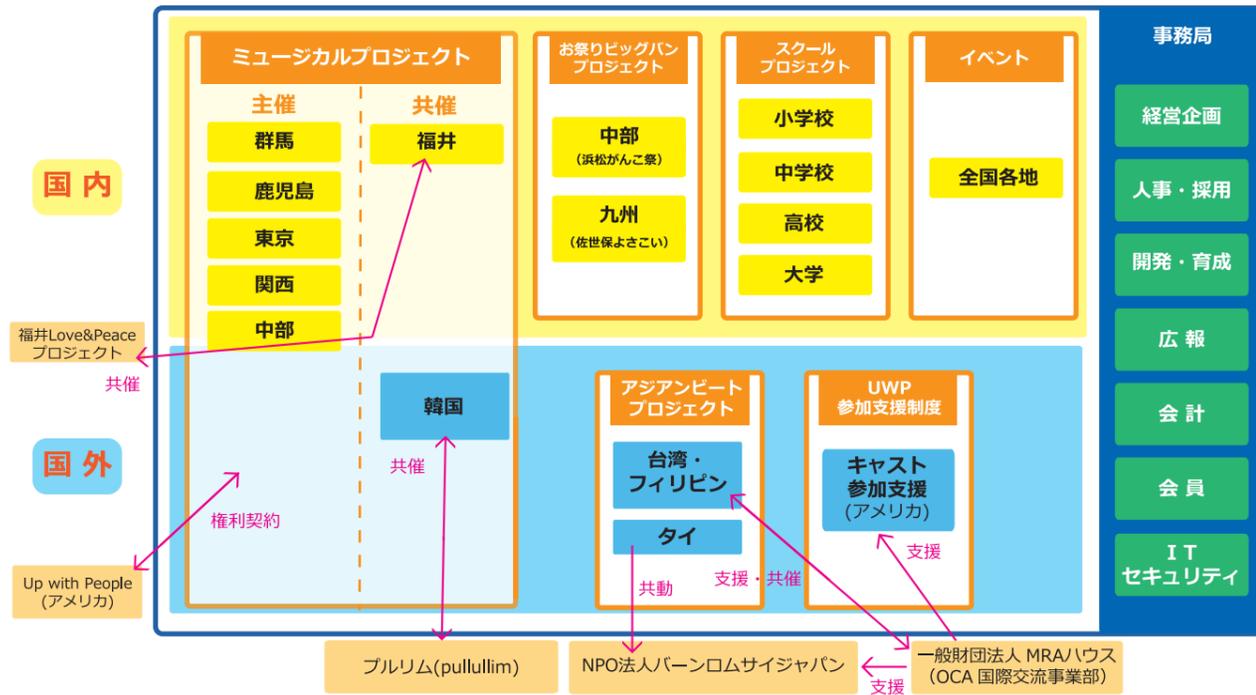
ミュージカル7本、お祭り2本、アジビ1本の合計10プログラムが実施予定で、年間840名のキャストを生み出す予定です。合わせてスクールも1000名を超える子どもたちに表現活動を届ける予定です。1年間相も変わらずの大賑わいです(笑)！「個性が響きあう社会」の実現に向けて、プログラムの卒業生を多く生み出すことがひとつの指標になっています。さもすれば「楽しさ」だけを提供するものになってしまいがちなプログラムが、ビジョンに向かってまっすぐ「自分らしく・たくましい」個性をつくりだすための手段となっているかどうか、常に向き合わなければなりません。

そして、私たちは「多様な価値観を認め合う」ために活動しているので、「多様」や「多様性」についてもっと探求して、プログラムを更新・開発していかなければいけないと考え、今後2年をかけて独自のメソッドを開発していきます。

また、「コモンビートスタイル」を浸透させつつ、活動をけん引するコアスタッフや事務局スタッフの採用・育成にも着手していきます。早めの世代交代を意識して、活動や運営の主体世代である20代への引継ぎを行います。事務局長の異動もその一歩で、ビジョン実現に向けて10年、20年、30年先まで続く活動にしていきます。

来年2018年はコモンビートの15周年記念イヤーとなります。「英語で台湾公演」や「夏フェス合宿in阿智村(長野県)」など、風の噂が聞こえてきていると思いますが、今年1年間を準備に充てて、具体的に動いていきますので、ご期待ください。

事業活動相関図2017



「個性が響きあう社会へ」

ミュージカルプログラム、新地域に展開！！

ミュージカルプログラムは2016年から倍増となる延べ7地域での公演を予定。群馬(関東)・鹿児島(九州)・岐阜(中部)と新たな地域に活動を広げていきます。群馬では87名(内群馬県民71名)のキャストが、4月の前橋での公演を目指し、練習に励んでいます。

東京は歴代最も公演を多く開催している「昭和女子大学 人見記念講堂」に舞台を戻し、関西は定例開催となりつつある「あましんアルカイックホール」で年2回の公演を予定。福井では2回目となる共催型ミュージカルを、前回よりも一回り大きい会場となる「鯖江市文化センター」にて開催。福井県民キャスト100%という地元根ざした形で、既に2月に大成功を納めています。

また、2018年以降の新地域展開に向け、準備を進めていきます。

作品の見直し、演出・舞台・楽曲のリニューアルを！！

2017年はミュージカル「A COMMON BEAT」のリニューアルが決定！より作品のメッセージが伝わりやすくなるように、ストーリーにフォーカスし、セリフを見直し、演出を再検討します。

また、昨今全国のホールが予約しづらくなっている事情も踏まえ、様々な舞台環境で公演が実現できるように、舞台の使い方や大道具などのリニューアルも進めていきます。加えて、各大陸テーマ曲もアレンジを加えてダイナミックに生まれ変わる予定です。お楽しみに！！

中部&九州でお祭りプログラムを開催！

2016年に制作したオリジナル楽曲「響宴」。2017年も「響宴」をひっさげ、3月に浜松がんご祭(中部)、10月に佐世保よさこい(九州)への出演を予定しています。既に中部ではプログラムが進行中。50名のキャストが本番に向けて練習を重ねています。九州では「響宴」が初上陸！新たな地域でのプログラム開催です。また、昨年より徐々に外部イベントに出演する機会も増えてきました。プログラム・演舞を通して、キャスト→地域→社会に虹をかけ、大いに湧かせていきたいと考えています。応援、よろしくお祈りします。

フィリピンを訪問！新しい出会いに期待が高まる！！

2013年から毎年訪れているタイから訪問国を変更し、台湾大学生と一緒にパフォーマンスをつくり、今年はフィリピンを訪問することになりました。新しい国を訪れ、新しい刺激に溢れる交流ツアーを生み出していきます。ぜひご参加ください。タイのバーンロムサイとの交流を引き続き実施していけるように新プログラムも設計中です。「違い」に触れる旅や機会を生み出していきます！

他者とコラボしながらさらなる可能性を広げる一年へ！

小学校から大学に都庁などの教育機関からの訪問依頼に、体育の授業から親子交流にキャリア教育まで内容も多様化しています。そこで2017年は、今年で4年目になる東京都教育庁の「都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム」をはじめ、つながりができた教育NPOや地域団体などとのコラボをしながら、コモンビートとして「表現を通じて」子どもたちに提供出来る価値を探ります。そのためにも、ファシリテーターやコーディネーターの育成を行うなどプロジェクトの基盤強化にも力を入れていく一年にします。

2017年を100倍楽しむ方法

～1年間で行われる多彩なイベント・プログラムに参加しよう～

今年も各プロジェクトによるイベント・プログラムが目白押し！ミュージカルは全国で7本という最多のプログラム数になります。他にも、お祭りビックバン、アジアンビート、スクール、UWP参加支援制度と、みなさんの興味分野に合わせて「自分らしく・たくましく」なるべく活動にご参加ください。コモンビートの魅力はなんといっても「人」です！地域を超えて言葉を超えて、いろんな生き方をしている人に出会って、多様な価値観をお互いに楽しみましょう！プログラムの合間には事務局主催のイベントを展開する予定です。週末には参加できない方でも、平日夜に活動に関われる機会を提供したいと考えています！こうご期待！

※掲載されている日程・場所に関しては変更となる場合があります。ご了承ください。



ピックアップ/新地域展開!!

新たな地域との出会いも楽しむ一年に!

- NEW!** 第39期群馬 4/29(土),39(日)@前橋市民文化会館 関東で二つ目のプログラムとなるのは…群馬!
- NEW!** 第41期鹿児島 6/30(金),7/1(土)@宝山ホール 九州5年目にして本州最南端の鹿児島へ上陸!
- NEW!** 第43期岐阜 12/23(土),24(日) 岐阜市民会館 愛知を飛び出し初の岐阜公演!
- NEW!** アジアンビートツアー 10/28～11/5 パフォーマンス交流ツアー先をフィリピンへ!



第39期群馬キャスト



ASIAN BEAT PROJECT

今何合目?より健全な組織を目指してエクササイズ!

事務局運営 フジヤマ登山計画

事業・活動を支える事務局が2017年に取り組み具体的な運営計画をご紹介します。組織も人と同じで健康であるべきです。富士山登山になぞらえて、一步一步登っていきます。山頂から見える景色はきっと素晴らしいに違いありません。登頂したらきっと熱いマグマがボルケーノ!事業・活動の勢いも増して、ビジョン実現に近づくことでしょう!

GOAL

10 認定NPOの取得に向けて
応援される団体となるためには、社会的信用の向上や、寄付控除による税制優遇など応援者のメリットも用意していかなければなりません。企業との協働を推進していくためにも必要な資格です。2018年内の取得に向けて動きます。

8 次世代を担う
事務局スタッフの採用と育成
コモンビートの活動の主体世代は20代。事務局スタッフも同じ世代に運営してもらいたいと考えています。学生インターンや社会人スタッフなどのエントリーを用意して、事務局人材を育成していきます。

9 「できない」を「一緒にやる」へ!
企業・団体・学校との連携
表現活動は全世代に届けていきたい。コモンビートが「できない」世代に向けては、それを専門とする企業や団体と連携して活動していきます。事業に対する協賛を得るために様々なパッケージづくりに着手していきます。

6 全国に届けます!ミュージカルを
立ち上げる・支える仕組みづくり
「地元でやりたい!」という想いに応えるべく、新地域立ち上げ制度をつくります。また、会場の大小問わず柔軟に対応できるよう演出プランの見直しを図ります。

5 いい活動は伝えなきゃ!
広報・情報発信を強化します
広報ツール(三つ折りパンフやチラシ)の作成に着手します。その他、マスメディア広報にも積極的に取り組みます。ホームページやブログも含め「伝えること」にこだわります。

4 利用から応援へ!
会員制度再設計
現在プログラム参加(利用)条件として会員になっていただいておりますが、今後は理念に共感し、活動を応援したい時に会員になっていただく制度に変更していきます。2018年3月までの移行を目指します。

3 目指せエキスパート!
ウェブサービスを使い倒す!
全国での活動を支えるため、クラウド管理やWebサービスの運用にも着手します。NPO利用に優遇のあるサービスがたくさんあるので取り込んでいきます!

2 油断は禁物!セキュリティ
マインドを育てます
多くの方が関わるようになり、様々な情報やデータを取り扱うようになりました。サイバー犯罪なども増えており、社会的な信用を保つためにも、ディフェンスを強化します。

7 未来のコアスタッフの
採用に向けての準備を
中・長期計画を立て、プロデューサーと演出の条件や役割を再定義し、未来のコアスタッフ人材を採用していきます。

1 団体の筋肉!
NPO法人運営事務カアップ!
事務局スタッフの「NPO事務局運営検定」の取得や、税務会計、労務、法務のスキルアップ、契約・規定の整備などを行います。

2 油断は禁物!セキュリティ
マインドを育てます
多くの方が関わるようになり、様々な情報やデータを取り扱うようになりました。サイバー犯罪なども増えており、社会的な信用を保つためにも、ディフェンスを強化します。

START

事務局長異動のお知らせ

2017年4月1日付で、事務局長を安達亮(りょう)から花宮香織(はな)に異動します。安達は理事長職のみとなります。新しい世代での運営に向けての第一歩となります。ご支援、ご声援のほどよろしくお願いいたします。

新任
花宮香織(はな)

コモンビートが、これからより多くの人を強くたくましくし、社会をより色鮮やかにしていくきっかけとなれるよう、この世代にバトンを受け継いだ者として努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします!

退任
安達亮(りょう)

2005年10月に就任してから約12年間勤めてきた事務局長職を離れるの寂しいものです。「個性が響きあう社会」の実現に向けて継続的に活動していくには、「早めの世代交代」が不可欠だと感じています。花宮も引き継ぎでいくのは大変だと思っておりますので、みなさん応援をよろしくお願いいたします。

平成28年法人第13期決算報告 (対平成28年計画)

2016年度(第13期)は、事業収入減の影響(第38期関西公演の期ずれによるもの)により経常損失約850万円を計上しておりますが、事業費・管理費の見直しによる経費削減の効果もあり、最終的には計画対比約340万円削減、経常損失約510万円となりました。期ずれ分の事業収入は来期(第14期)で計上予定です。

事業収入のうち、主要素であるミュージカルプロジェクトの収入はほぼ当初計画通り(微増)、支出は各細目での削減努力によって最終的に利益を計上することができました。またお祭りビックバンプロジェクト、スクールプロジェクトは計画対比増で黒字化を達成することが出来ました。アジアンビートプロジェクトはその将来性・実効性に賛同いただいている一般財団法人MRAハウス様からの経費負担の御協力をいただき欠損はゼロとなりました。

事務局は、ほぼ計画通りに運営が行われました。旅費交通費は次世代リーダー育成を見据えた当初計画を十分に消化しきれていない状況となっておりますが、来期より特に次期リーダー育成に向けた戦略的な試みとしてコアスタッフに対するプログラム参加や演出・他地域支援、演出・プロデューサーの交通費・宿泊費補助を実施したいと考えております。管理費に関しては、事務局機能の向上により当初計画通り遂行ができました。事務所の水道光熱費は環境資源やエネルギーを大切にしようという地道な事務局の努力により毎年削減傾向にあります。

平成28年度 貸借対照表 (単位:円)

科目		金額
資産の部	現金・預金計	22,494
	棚卸資産計	521,070
	その他流動資産計	7,408,680
	流動資産合計	38,182,302
固定資産	固定資産合計	1,220,002
	資産の部合計	39,402,304
負債の部	未払金	2,061,236
	前受金	12,113,900
	預り金	487,543
	未払法人税等	70,000
	未払消費税	282,800
	流動負債計	15,015,479
負債の部合計	15,015,479	
正味財産の部	正味財産合計	24,386,825
負債・正味財産の部合計	39,402,304	

平成28年度 損益計算書 収支決算(対H28予算計画) (単位:円)

科目	H28収支予算	H28収支決算	差異	
売上	事業収入	65,428,500	60,645,400	△ 4,783,100
	会費収入	2,940,000	2,619,000	△ 321,000
	助成金収入	7,700,000	3,180,000	△ 4,520,000
	寄付金収入	556,000	135,398	△ 420,602
	雑収入	5,000	76,348	71,348
	預金利息収入	0	12,369	12,369
	経常収入計(1)	76,629,500	66,668,515	△ 9,960,985
	期首棚卸高		578,638	578,638
	期首商品・製品棚卸高計		578,638	578,638
	給料手当	3,900,000	5,100,000	1,200,000
法定福利費	564,000	530,510	△ 33,490	
外注費	6,390,000	5,872,311	△ 517,689	
業務委託費	4,830,000	3,593,494	△ 1,236,506	
荷造運賃	995,000	727,401	△ 267,599	
旅費交通費	11,560,030	6,965,052	△ 4,594,978	
運搬・車両関係費	1,740,000	1,707,204	△ 32,796	
会議費	368,000	270,635	△ 97,365	
消耗品費	5,658,000	2,030,010	△ 3,627,990	
印刷費	1,153,000	894,277	△ 258,723	
地代家賃	200,000	198,000	△ 2,000	
賃借料	0	7,000	7,000	
倉庫使用料	200,000	225,893	25,893	
商品制作費	2,087,500	3,421,192	1,333,692	
保険料	208,500	155,168	△ 53,332	
支払手数料	94,500	302,140	207,640	
参加料	0	237,500	237,500	
著作権料	660,000	537,251	△ 122,749	
施設使用料	15,407,100	12,523,341	△ 2,883,759	
UWP参加支援費	1,000,000	986,500	△ 13,500	
雑費	807,500	228,508	△ 578,992	
他勘定振替高	0	△ 321,451	△ 321,451	
商品廃棄損	0	56,229	56,229	
当期事業費計	57,823,130	46,248,165	△ 11,574,965	
合計	57,823,130	46,826,803	△ 10,996,327	
期末棚卸高		△ 521,070	△ 521,070	
期末商品・製品棚卸高計		△ 521,070	△ 521,070	
事業費計(2)	57,823,130	46,305,733	△ 11,517,397	
役員報酬	6,420,000	6,420,000	0	
給料手当	4,620,000	4,620,000	0	
法定福利費	1,665,000	1,501,760	△ 163,240	
福利厚生費	40,000	14,076	△ 25,924	
通信費	226,800	245,686	18,886	
荷造運賃	120,000	101,805	△ 18,195	
水道光熱費	252,000	198,932	△ 53,068	
旅費交通費	2,346,020	1,209,472	△ 1,136,548	
運搬・車両関係費	0	53,559	53,559	
業務委託費	3,340,000	2,951,667	△ 388,333	
会議費	60,000	25,775	△ 34,225	
外注費	828,000	648,000	△ 180,000	
消耗品費	700,000	531,889	△ 168,111	
印刷費	598,000	302,740	△ 295,260	
地代家賃	2,777,136	2,965,364	188,228	
保険料	40,000	30,895	△ 9,105	
租税公課	1,575,000	1,357,488	△ 217,512	
リース料	205,380	205,380	0	
修繕費	0	14,926	14,926	
支払報酬	971,600	1,008,000	36,400	
支払手数料	0	31,250	31,250	
諸会費	70,000	70,000	0	
雑費	461,428	952,060	490,632	
管理費計(3)	27,316,364	25,460,724	△ 1,855,640	
経常収支差額(1)-(2)-(3)	△ 8,509,994	△ 5,097,942	3,412,052	

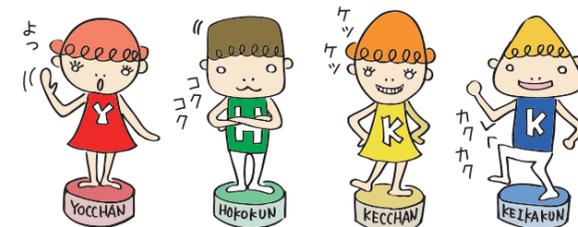
平成29年法人第14期予算計画 (対平成28年決算)

2017年度(第14期)は約510万円の経常利益を計上しております。期ずれによる事業収入(関西第38期)が見込めることから昨年の欠損を回収できる見通しです。

ミュージカルプロジェクトは、期ずれとなった第38期関西公演を含む合計6地域でのプログラム実施を予定しています。増益分の一部はミュージカル演目リニューアルや演出家の育成、多様な価値観を認めあえるようになるための成果を生み出すプログラム開発・次世代リーダー育成、新規地域でのプログラム実施に向けた準備費(人件費、外注費、旅費交通費)として計上し、最大限の効果を生むべく実行する予定です。

また、お祭りビックバンプロジェクト、スクールプロジェクトは昨年度と同等の規模、黒字を目指しての運営となります。アジアンビートプロジェクトにおいては予算を調整し、パフォーマンス交流ツアーにおける運営管理費の捻出を行い、ツアー実施準備やツアー中のファシリテーターで稼働するスタッフの人件費(業務委託)を確保しました。国際交流や学校訪問現場でのファシリテーターの確保・育成は急務であると感じており、今後も人材を登用・育成していく予定です。

事務局では、今年度以降の事業拡大に伴い、スタッフの拡充を行う予定です。昨年度よりも人件費を追加し、人材を確保しつつ運営のクオリティを保っていきます。学生インターンや社会人スタッフへの交通費支給についても検討、整備していきます。その他、活動を伝えていくために、主流となっているSNSの広告宣伝費用、ホームページのデザイン費用を増額しています。またクラウド会計の導入費用などシステム構築予算の拡充を計画しております。昨年予算を消化しきらなかった旅費交通費に関しては、ボランティアスタッフの実費負担の軽減など、交通費精算・支給規定を見直すことにより、積極的に使用する方針を改めて持ち改善に務めます。



平成29年度 損益計算書 収支予算(対H28決算報告) (単位:円)

科目	H28収支決算	H29収支予算	差異	
売上	事業収入	60,645,400	113,680,500	53,035,100
	会費収入	2,619,000	2,630,000	11,000
	助成金収入	3,180,000	2,400,000	△ 780,000
	寄付金収入	135,398	875,000	739,602
	雑収入	76,348	5,000	△ 71,348
	預金利息収入	12,369	0	△ 12,369
	経常収入計(1)	66,668,515	119,590,500	52,921,985
	期首棚卸高	578,638		
	期首商品・製品棚卸高計	578,638		
	給料手当	5,100,000	3,900,000	△ 1,200,000
法定福利費	530,510		△ 530,510	
外注費	5,872,311	15,410,000	9,537,689	
業務委託費	3,593,494	6,420,000	2,826,506	
荷造運賃	727,401	1,140,000	412,599	
旅費交通費	6,965,052	11,098,330	4,133,278	
運搬・車両関係費	1,707,204	1,760,000	52,796	
会議費	270,635	700,000	429,365	
消耗品費	2,030,010	5,881,000	3,850,990	
印刷費	894,277	2,206,000	1,311,723	
地代家賃	198,000	200,000	2,000	
賃借料	7,000	0	△ 7,000	
倉庫使用料	225,893	200,000	△ 25,893	
商品制作費	3,421,192	4,647,500	1,226,308	
保険料	155,168	348,500	193,332	
支払手数料	302,140	189,000	△ 113,140	
参加料	237,500	0	△ 237,500	
著作権料	537,251	1,040,000	502,749	
施設使用料	12,523,341	26,003,500	13,480,159	
UWP参加支援費	986,500	1,000,000	13,500	
雑費	228,508	1,002,500	773,992	
他勘定振替高	△ 321,451	0	321,451	
商品廃棄損	56,229	0	△ 56,229	
当期事業費計	46,248,165	83,146,330	36,898,165	
合計	46,826,803	83,146,330	36,319,527	
期末棚卸高	△ 521,070			
期末商品・製品棚卸高計	△ 521,070			
事業費計(2)	46,305,733	83,146,330	36,840,597	
役員報酬	6,420,000	6,420,000	0	
給料手当	4,620,000	5,340,000	720,000	
法定福利費	1,501,760	2,316,000	814,240	
福利厚生費	14,076	50,000	35,924	
通信費	245,686	336,744	91,058	
荷造運賃	101,805	100,000	△ 1,805	
水道光熱費	198,932	204,000	5,068	
旅費交通費	1,209,472	2,082,360	872,888	
運搬・車両関係費	53,559	0	△ 53,559	
業務委託費	2,951,667	6,010,000	3,058,333	
会議費	25,775	30,000	4,225	
外注費	648,000	898,000	250,000	
消耗品費	531,889	650,000	118,111	
印刷費	302,740	538,000	235,260	
地代家賃	2,965,364	2,777,136	△ 188,228	
保険料	30,895	0	△ 30,895	
租税公課	1,357,488	2,075,000	717,512	
リース料	205,380	205,380	0	
修繕費	14,926	0	△ 14,926	
支払報酬	1,008,000	979,600	△ 28,400	
支払手数料	31,250	0	△ 31,250	
諸会費	70,000	100,000	30,000	
雑費	952,060	230,000	△ 722,060	
管理費計(3)	25,460,724	31,342,220	5,881,496	
経常収支差額(1)-(2)-(3)	△ 5,097,942	5,101,950	10,199,892	

役員改選総選挙!

任期満了に伴い、全ての理事・監事が改選となります。下記が候補者一覧です。任期は2年間です。
①よび名 ②プロフィール/コモンビート/理事での役割/ひとこと経歴、趣味など



気軽に身近な「りじちよー」
あだちりょう

理事

再任

安達 亮
(あだち りょう)

①りょう
②1981年東京生、神奈川県在住。コモンビート13年。資金調達・営業・広報を担当。コモンビートでの実務経験を活かし、多くの組織のマネジメント支援を行う。STARWARS好きで有名。事務局長引退。



安藤 悠一

理事

再任

安藤 悠一
(あんどう ゆういち)

①あんど
②1981年東京生まれ、岐阜在住。国際交流NGOスタッフとIT業界での経験を経て、コモンビート有給スタッフに。キャスト7回&プロデューサー・総合演出の経験に元、現在は盛り上げ役兼副理事長。



愛と平和と反骨精神
中島 康滋

理事

再任

中島 康滋
(なかしま こうじ)

①こうじ
②1972年名古屋市生まれ&在住。18歳で起業し20社以上の経営。/団体発起人・理事(前理事長)/社会共育起業家、dandorism 主宰 代表段取りしまくり役。育児と畑と音楽と段取りの日々。



人生アドバイザー
韓 朱仙

理事

再任

韓 朱仙
(はん ちゅそん)

①チュソン
②1974年名古屋市生まれ、教師4年間のあと国際的なNPOで活動する。現在シユタイナー学園教師。団体発起人。ミュージカル演出&監修。日韓合同ミュージカル、東京41期の演出担当。



いつも君の心のなかに
高埜 太之
もとゆき

理事

再任

高埜 太之
(たかの もとゆき)

①もっちゃん
②1981年北海道生まれ、高校卒業後、国際的なNPOで活動、コモンビート設立メンバー。ベトナム在住。0~21期のミュージカルスタッフ。



しっかりちやっかり
うっかり者
田井 あつみ

理事

再任

田井 淳美
(たい あつみ)

①あつちゃん
②1986年3月6日大阪生まれ。公立高校の英語教員。16期初参加。さくよさ2011からスタッフとして関わり19期より関西ミュージカルスタッフ。UWPに参加、関西42期演出。



静岡ONLINE
中川 純里

理事

新任

中川 純里
(なかがわ じゅり)

①じゅり
②1988年名古屋生まれ、静岡在住。7期初参加。学生時代からスタッフや演出として携わり、就職後は転勤地での生活を楽しまつづつ東北や日韓も参加。エネルギー商社の営業6年目。2010年UWP参加。



チーム創りのプロデューサー
森 吉庸

理事

再任

森 吉庸
(もり よしのぶ)

①森ビル
②1983年大阪生まれ。仕事は世界初のモチベーションをテーマにした組織人事のコンサルティング。関西16・19期キャスト。中部20期キャプテン、25期プロデューサー。福井1期窓口。



清潔感最高のおしゃれ
Akiyoshi
久保田 晃成

理事

再任

久保田 晃成
(くぼた あきよし)

①パプワ
②1982年小倉生まれ。エステ⇒SE⇒海外⇒ラーメン⇒塾。6期初参加。様々なスタッフ経験を経てUWP参加。洋上ミュージカル・東北ミュージカルを立ち上げ。東京のエグゼクティブプロデューサー。



おおた郷子
おおた 郷子

理事

再任

太田 郷子
(おおた きょうこ)

①ごーちゃん
②1984年福岡生まれ、鹿児島在住。コモンビート5年目。九州ミュージカル・広報担当。貿易実務をやりつつも、自分のからだ一つで生きる道を模索中。ありもので料理するのが大好き。



ジャニーズのズ
木村 直人

理事

新任

木村 直人
(きむら なおと)

①なーくん
②1982年宮城県女川町生まれ石巻市在住。女川町役場勤務15年目。震災からの復興へ向けて奮闘中。東北1期初参加で現地スタッフ、東北2・3期プロデューサー。歌とダンスと牛乳が大の苦手。



いじられカピバラ
はなみや 香織

理事

新任

花宮 香織
(はなみや かおり)

①はな
②1988年東京生まれ。15期初参加。32期・39期プロデューサー、4月からは事務局局長。大勢で歌って踊っても楽しいけど一人で隅っこでひっそりしてるのも好き。



生涯現役
鈴木 秀夫

監事

再任

鈴木 秀夫
(すずき ひでお)

①だいち
②1969年4月24日山形生まれ。石油会社サラリーマンから組織と個の成長を支援する人材開発トレーナー転身。コンプライアンス&HSSE担当。11・13・17・21・東北1期、理事、監事



ライフイズシンプル
ほしの ももこ

理事

新任

星野 桃子
(ほしの ももこ)

①もも
②1992年群馬県品村生まれ。24期、アジアビート、UWP参加。自然と人と関わりながら、心と体のつながりを研究し続けた。

コモンビートスタイル



コモンビートの活動において、私たちが持ち続けたい姿勢(スタイル)を7つの言葉にまとめました。コモンビートがこれまでに大切にしてきた思い、そしてこれからも大切にしていきたい思いをこのスタイルに込めました。このスタイルを胸に、ビジョン・ミッションの実現を目指して日々活動していきます。



議事録署名人

議事録署名人を以下に推薦します。

会員(事務局員) 前嶋葵

会員(事務局員) 花宮香織



退任のご挨拶

白井雅博(MASA)と奥村広哉(こーや)は任期満了につき退任となります。

白井雅博(MASA)
6年間やってきた、コモンビートの理事としての関わりに一区切りをつけることにしました。全国、さらにはアジアまでも活動が広がる団体の理事を務められたことは、本当に貴重な経験でした。ありがとうございました!引き続き、事務局員として関わっていきます。事務局員として、各プロジェクトを支え、発展させていきたいと思ひます!



奥村広哉(こーや)
2009年に初めてコモンビートにキャストとして参加してから早8年。ミュージカル現場から理事として団体の根幹にまで携わらせてもらい、僕の20代はコモンビートと共にありました。退任に寂しさもありますが、新たな一歩を踏み出します。今後は違った形で関わっていくので、皆様また顔を合わせた時にはよろしくお願ひします!





COMMON BEAT®

特定非営利活動法人コモンビート

〒154-0004

東京都世田谷区太子堂1-12-35 アンビエンス世田谷201

TEL 03-6805-3844 / FAX 03-6805-3845

info@commonbeat.org

<http://www.commonbeat.org>